

4月14日以降続く地震において、熊本地方においてお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災されたすべての方に心よりお見舞い申し上げます。大牟田地区においても度々起こる強い揺れに、不安にさせられる日々でした。停電や断水、家屋の損傷といった大きな被害を受けた方々の生活の大変さは、想像に余りあります。一刻も早く被害に遭われた方々の生活が元に戻りますよう強く願います。大牟田医療協会が目的とする「最期まで住み慣れた地域で暮らす」という点においても、多くの熊本の方が在宅生活を取り戻すことに微力なりとも貢献すべく募金活動等を行っております。

●震災時における在宅生活

近年、療養の場は病院から在宅へと移っていく傾向があります。そこで震災が起きてしまった場合、医療用水(注射や点眼に使う水)はもちろん生活用水が行き届くかが問題となってきます。断水が起こり手を洗えない状況になると、衛生状態が非常に悪化します。その為、風邪やインフルエンザが悪化する可能性も増大してしまいます。

●在宅生活における生活不活発病

生活不活発病は全身の機能が低下する病気です。体を動かす機会が極端に少なくなることによって起こります。高齢の方や障害を持った方に特に起こりやすく、震災時には活動機会が極端に制限される為により発生しやすくなります。生活不活発病は心身ともに活動的になれば改善可能な病気でもあります。支援する地域住民やボランティアも、あくまで一人一人が活動的になれるように寄り添って支援することが重要です。

生活不活発病の症状

身体的症状

- 心肺機能の低下
- 筋力の低下
- 骨の委縮、密度の低下
- 起立性低血圧
- 食欲低下、体重減少、便秘など

精神的症状

- うつ状態
- 知的機能の減退
- 意欲低下、不規則な睡眠
- 幻覚、幻聴 など

●大牟田地域住民医療・介護情報共有拠点事務室 OSKER

大牟田の医療・介護施設情報を掲載しています。どなたでも好きな写真を投稿できるギャラリーを製作いたしましたのでご紹介いたします。TEL 0944-57-2007

Web サイト <https://osker.org/>